

備えない防災 「METAMO+ 防災・変形シリーズ」を出展

5月13日からの“自治体・公共Week 2026 第5回 地域防災EXPO“

サカセ化学工業株式会社(本社：福井県福井市、社長：酒井哲夫、以下サカセ)は、地域防災向けの製品やサービスが集まる総合展示会「自治体・公共Week 2026 第5回地域防災EXPO」(2026年5月13日～5月15日、東京ビッグサイト)に、「METAMO+ (メタモプラス) 防災・変形シリーズ」を出展します。日常生活で使うカート、ラックでありながら、災害時には簡易介助チェアや簡易ブースへと変形できる「METAMO+ 防災・変形シリーズ」は、備えない防災を実現する商品です。避難所を有する自治体のみならず、BCPに積極的な企業や自衛隊などでも採用が進んでいます。この機会に会場で商品実物をご覧ください。

METAMO+ (メタモプラス) 防災・変形シリーズとは

一般的な防災備品は防災倉庫などに蓄え、「もしも」の時に取り出して使用する物がほとんどですが、いつ起こるか分からない災害に備え必要な品々を蓄えることは、スペース、費用の両面で大きな負担となります。そこで、サカセでは、身の回りで「いつも」使えて、「もしも」の時には、防災備品に変形できる2wayの商品を開発し「METAMO+ 防災・変形シリーズ」として2023年3月29日に発売しました。



サカセは、医療機関向けのキャビネットやカートなどを主力商品とし、全国の多くの医療機関で採用頂いております。これまでにヘルスケア市場で培った機能性や操作性、安全性、耐久性などの実績とノウハウを活かし、頑丈かつ安全であることに設計段階からこだわった“備えない防災”を変形で実現する商品です。

出展商品

METAMO+

メタモプラス

「いつも」と「もしも」に備える搬送・収納ツール。

カートタイプ

運搬や集荷、受付台、簡易な作業台に使用できる操作性・静粛性に優れた商品で、災害時には、アルミ製の部材を組み替え、カートの棚板をチェア部（座面と背もたれ）に置き換えることで変形が実現します。お年寄りや体の不自由な人、けが人らの介助チェアとして使うことができます。



ラックタイプ

備品や書類、商品などの陳列、収納に使える商品で、災害時には、プライベート空間の確保ができる簡易ブースに変形できます。アルミ製部材を組み替えてブースのフレームを作り、付属のカバーを被せれば完成です。ラックから取り外した棚板は足元のスノコとして使用できます。非常時の更衣室や授乳室などに活用できるほか、撥水性に優れた生地と天井部に施した独自の雨流し構造により、屋外の手洗いスペース、簡易トイレスペースなどにも活用いただけます。



トランクタイプ

避難所開設を行う担当者用の非常食や物品、マニュアル、名簿等をコンパクトに収納できるカートです。10人分3日間の初動防災品を保管できる容量で、倉庫の目立つ場所、あるいはオフィスの一角に置いておけば、迷わずスピーディーな避難所開設に貢献します。商品の上部には折りたたみ式の作業台が付いており、災害時だけでなく日常的に物品の陳列や筆記台として使うことができます。



会社概要

商号：サカセ化学工業株式会社

代表者：代表取締役社長 酒井 哲夫

所在地：〒910-0147 福井県福井市下森田町3-5

設立：1962年1月

資本金：9,600万円

事業内容：医療用キャビネット・カート、医療用具、

各種プラスチック、ゴム、木、ステンレス、アルミ製品の企画・開発・設計・製造・販売

URL：<https://www.sakase.com/>

METAMO+防災・変形シリーズウェブサイト：<https://www.sakase.com/metamo/>

展示会概要

名称 自治体・公共Week2026

会期 2026年5月13日（水）～15日（金）

時間 10：00～17：00

会場 東京ビッグサイト（西1～2ホール）

入場料 無料（事前登録制）

下記公式サイトにて来場の事前登録をよろしくお願いいたします。

URL <https://www.publicweek.jp/ja-jp/visit.html>

■この件に関するお問合せ先

サカセ化学工業株式会社

未来創成本部 本部長 木谷 佳敬

TEL 0776-56-1122（代表） E-mail y.kidani@sakase.com